

歴史と文化が息づく都市 なんごく

南国市は、戦国時代の一時期まで本県における政治、経済の中心として栄え、貫之船出の港・大湊の公園や紀貫之の邸跡など、ロマンあふれる歴史遺産が豊富に残る「土佐のまほろば」です。



古今和歌集選者 貫之にちなみ、平安朝をテーマとした庭園です。

48代目国司、紀貫之邸跡 /

古今集の庭

古今集の選者も努めた王朝屈指の歌人、紀貫之は、第48代土佐国司として赴任しました。貫之が京への帰路についたのは、4年間の任期を終えた承平4年(934年)12月でした。その船旅を女性の日記体で書いた「土佐日記」には、ユーモラスな土佐の人々が登場します。

紀貫之(イメージ画) 872~945年頃



土佐日記の碑



国府の碑

国の史跡 /

比江廃寺塔跡



土佐国衙跡



比江廃寺伽藍の想像図



国分川に沿って開けた比江の田園地帯には、かつて、土佐の国衙(国庁)が置かれていました。紀貫之が朝廷から国司として赴任したのも、国府として栄華を誇った比江の地です。比江の名は、京都の比叡山に由来するとも言われます。一帯からは、県内最古、白鳳時代の寺院の瓦も出土しました。現存する塔芯礎(中心柱の土台石)は、最長縦3.2m、横2.2m、五重の塔は高さが32.4mと推定され、全容の壮大さがしのべれます。ここは比江廃寺塔跡として昭和9年1月22日、国の史跡に指定されています。

A4



岡豊城跡

A5

比江から西へ向かうと岡豊山があります。ここには戦国時代に四国をほぼ平定した土佐の武将、長宗我部元親の居城、岡豊城がありました。建物は現存しませんが、詰や三の段に残る土塁や石垣、礎石など、中世の先進的城郭構造が見られます。平成20年7月28日、一帯が国史跡に指定されました。桜の名所としても親しまれ、中腹には県立歴史民俗資料館があります。



久礼田城跡

南国市には居城「岡豊城」など元親ゆかりの地が多くあります。

土佐を代表する戦国武将 /

長宗我部元親(1539~1599年)

戦国時代、宗部郷(岡豊付近)の長宗我部国親の長男として生まれた元親は、永禄3年(1560年)、21代目の当主となります。

天正3年(1575年)には土佐を平定し、元親の居城のあった岡豊は土佐の政治の中心となります。天正13年(1585年)には四国をほぼ平定しましたが、豊臣秀吉に敗れ、土佐一国の領主に納まりました。やがて城は現在の高知市へ。元親は1587年に長宗我部検地を始め、1597年には「百箇条の掟」を發布しました。また、仏教や儒学、南学にも精通した教養人で、国分寺金堂(国分)を再建するなど、神社への加護厚い武将としても知られます。



長宗我部元親飛翔の像

坂本家ゆかりの地 [才谷]

坂本家は元々質屋、酒造業、呉服商を営む豪商才谷屋の分家で、第六代・直益の時に長男・直海が藩から郷土御用人に召し出されて坂本家を興しました。

龍馬の御先祖です。



坂本家初代 太郎五郎の墓

才谷龍馬公園





A2 舟入親水公園

後免町の名付け親

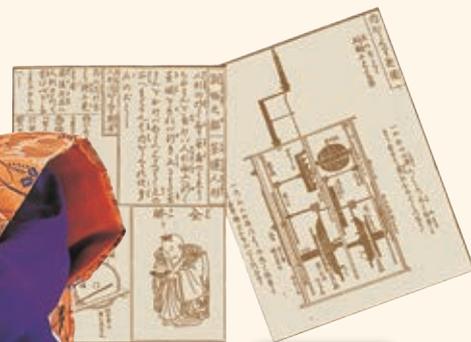
野中兼山(1615~1663年)

兼山は現在の姫路市に生まれました。祖母が山内一豊の妹であったことから、土佐藩家老野中家に養子入りし、弱冠17歳で土佐藩執政となります。以来、奉行として約30年にわたり藩の財政を司り、産業の振興や治山治水に手腕を振るい、南学を発展させました。

後免の町は兼山との関係が深く、物部川を改修して舟入川の水運を利用した町づくりが行われた際、租税などを免除したことから、「御免町」と呼ばれたのが始まりです。



からくり人形



機巧図彙

細川半蔵(1748~1796年)

通称からくり半蔵。郷土の細川家第6代当主。茶運び人形などを考案した学者です。葉山村の天文・暦学者、片岡直次郎に師事し、江戸に出てからは幕府改暦委員に選ばれ改暦事業に参加するなど、天文学や理学、技術、発明の分野で多彩な功績を残しています。また、当時としては世界でも珍しいからくり工学書「機巧図彙」3巻を著し、からくり半蔵の名は、後々まで語りつがれています。



(c)やなせたかし
(c)やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

アンパンマンの生みの親

やなせたかし(1919~2013年)

アンパンマンの生みの親として有名な漫画家。小学校時代から18歳までを南国市後免町で過ごしました。後免町商店街には、アンパンマンなどの7体の石像が置かれた、「やなせたかしロード」や、やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団が所有する「やなせたかし・ごめん駅前公園」などがあり、多くの市民に親しまれています。

南国市観光大使



南国市をPRする観光大使の面々です。



演歌歌手
三山 ひろし



プロレスラー
岡林 裕二



女流棋士
島井 咲緒里



えん たい
A1
前浜掩体群

第二次大戦中、高知海軍の飛行機を米軍の空爆から守るために作ったコンクリート製の格納庫。基地のあった前浜に今も7基が残り(前浜掩体群/市史跡)、戦争の生き証人として保存されています。



田村遺跡群

南四国最大級の弥生遺跡。600年にわたる弥生時代全期を通じて栄え、弥生人の交流と文化、稲作を中心とした生活の跡が出土しています。高知平野全域の古代史を示唆する貴重な拠点集落遺跡です。



県の天然記念物

A3
鳥居杉

桑の川地主神社の鳥居杉は、樹齢300年を超える二本の杉が枝をつなげており、別名生き鳥居・連理杉と呼ばれています。比類ないその姿は圧巻です。県の天然記念物に指定されています。



地藏渡し

明治30年に国分橋が架かるまで、国分と南岸の唯一の渡し場であった地藏渡し。国分寺へ向かうへんろ道とつながり、国分と甘枝を結んでいました。名前の由来となった石の地藏菩薩像には文化7年(1810)と刻まれています。



C6
国分寺(四国霊場第29番札所)

弘法大師空海が開いた四国八十八カ所霊場。南国市には、国分寺と禅師峰寺の二つの札所があり、お遍路さんが一年を通して鈴の音を響かせています。国分寺は行基によって開かれ、1558年に長宗我部元親が再建しました。1200年余りの歴史があり、木造薬師如来立像・梵鐘など国の重要文化財も有する古刹です。禅師峰寺は海岸部の十市にあり、806年頃空海が開き、本尊の十一面観音像も空海の作と伝えられます。鎌倉時代を代表する木造金剛力士像二体は、国の重要文化財に指定されています。



C1
禅師峰寺(四国霊場第32番札所)

なんこくの暮らしを彩る祭りたち

エンコウ祭りや八坂神社の三番叟など、歴史ある伝統的なお祭りが長年にわたり受け継がれています。また、ごめんな祭や土佐の食糧ランプリなど、近年に新たにはじまった祭りもあり、市民のコミュニケーションの場として賑わっています。



長宗我部ファン必見 /

戦国時代へ
タイムスリップ!

長宗我部フェス

岡山に居城を構えた戦国武将・長宗我部氏を盛り上げるフェスです。

全国の長宗我部ファンの交流の場として、長宗我部に関連した多数の催しを開催。鉄砲隊の登場を始め、舞台や来場者参加型イベント、グルメ屋台などあれこれイベント盛りだくさんの1日! 長宗我部ファン、戦国歴史好きにはたまらない内容となっています。



約300年
続く能楽の
伝統行事!

南国市無形民俗文化財 /

八坂神社の三番叟 C4

能楽の踊りを奉納。地芝居の幕開けに、悪事を祓い家内安全を祈願して舞います。



伊都多神社練太鼓

かっ気にご利益があるという前浜の神社で太鼓を奉納。本尊は女性と伝えられています。



Feature

Nankoku City Festivals

Historical and traditional festivals have been passed down in the city for many years, such as the Enko Festival and Sanbaso performances at Yasaka Shrine. There are also new festivals begun in recent years, including the Gomenasai (festival) and Tosa Shoku 1 Grand Prix, which are lively venues for residents to communicate.



C2 土佐のまほろば祭り

南国市の夏をエネルギーに盛り上げる、カラフルで賑やかな祭り。次から次へと繰り広げられる伝統芸能と、華やかな舞踊の数々、そして夜空に咲く花火など、子供からお年寄りまで誰もが楽しめる南国市民総出の夏の祭典。



南国市の夏を代表する祭りです。



2018年土佐の食1グランプリ準グランプリに輝いた十市小学校の児童が考案したご当地グルメ!

十菜シャモあんバリかた麺



C8 岡豊山さくらまつり & 土佐の食1グランプリ

長宗我部元親の居城跡である岡豊山は、桜の名所。その桜をめぐるお祭りとして、毎年春に2日間行われるお祭りです。また、近年では「土佐の食1グランプリ」としてグルメイベントも同時開催しています。



梅の季節のお祭りです

C7 才谷龍馬先祖まつり

南国市才谷は、坂本龍馬の初代～3代目が過ごした地であり、坂本龍馬の変名「才谷梅太郎」にちなんで才谷龍馬公園には梅が植えられています。梅花艶やかな会場で、毎年梅の季節に「才谷龍馬先祖まつり」が開催されています。





／後免町にちなんだお祭り／

ごめんな祭

C3

毎年5月上旬に、謝罪の聖地である吾岡山文化の森公園にて開催されるイベント。目玉の「南国市の中心でごめんなさいを叫ぶ」では特設ステージにて、みえもプライドも捨てて素直な気持ちでごめんなさいを叫んでみませんか？



ごめんなさいの気持ちを伝えよう！

ハガキでごめんなさい

人には誰にも、言いそびれた「ごめんなさい」があるものです。そんな「ごめんなさい」を、素直な気持ちで、1枚のハガキに託して行われる「ハガキコンクール」。

毎年全国各地から様々な「ごめんなさい」の気持ちが後免町に集まります。



地産地消ごめんの軽トラ市

C5

歩行者天国にした後免町商店街で、南国市の特産品を軽トラに並べて販売する市場イベント。



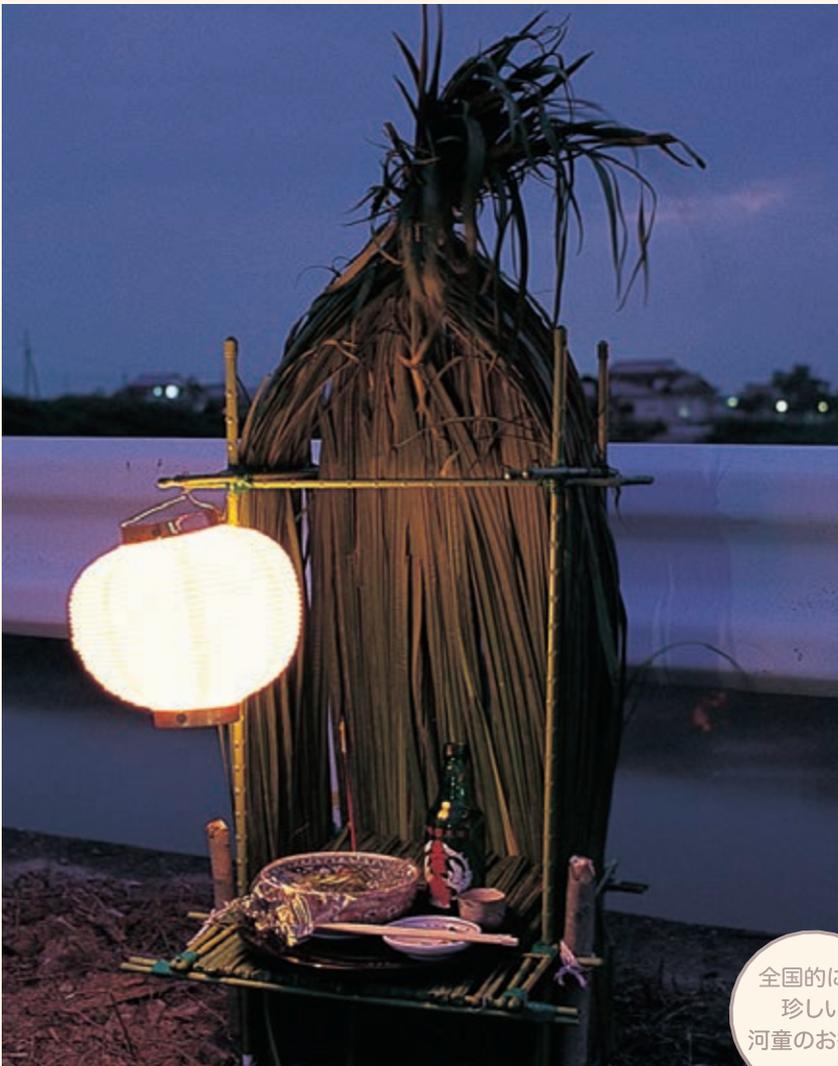
土佐はし拳選手権大会

高知の伝統的なお座敷遊び「はし拳」の大会です。



土佐日記門出の祭り

紀貫之が国司として滞在していた邸跡で、紀貫之を偲ぶお祭りです。地元の小学生による土佐日記の暗唱朗読があります。



全国的にも
珍しい
河童のお祭り

無形民俗文化財

エンコウ祭

エンコウとは河童、または河童によく似た妖怪のこと。久枝から前浜を流れる後川の土手で、水難除けを祈る子どもたちの宵祭り。百年以上の歴史があります。

記録作成の措置を講ずべき無形の民俗文化財として、平成23年3月9日に告示されました。

なんこく歳時記

- 2月
 - 土佐はし拳選手権大会 [2月最終日曜日]
 - 才谷龍馬先祖まつり [2月中旬～3月上旬(才谷龍馬公園)]
- 3月
 - 琴平神社春大祭 [3月10日～15日(琴平神社)]
 - 岡豊山さくらまつり [4月第1土・日曜日(歴史民俗資料館)]
- 4月
 - ごめんな祭 [5月上旬(吾岡山)]
- 5月
 - 長宗我部フェス [5月中旬土曜日(歴史民俗資料館)]
 - エンコウ祭 [6月第1土曜日(後川筋)]
- 6月
 - 峰寺大般若祭 [6月17日(禅師峰寺)]
 - 大護摩祈願祭 [7月6日(石土神社)]
- 7月
 - 国分寺十七夜祭 [旧暦7月17日(国分寺)]
 - 総鎮守新宮神社夏祭 [7月第3日曜日(新宮神社)]
 - 片山天満宮宵祭り [7月下旬(片山天満宮)]
 - 日吉神社夏祭 [8月3日(日吉神社)]
- 8月
 - 土佐のまほろば祭り [8月第1土曜日(吾岡山)]
 - 琴平神社秋大祭 [10月10日～15日(琴平神社)]
- 10月
 - 八坂神社の三番叟 [10月28日(八坂神社)]
 - 伊都多神社秋大祭 [11月10日ごろ(伊都多神社)]
- 11月
 - 土佐日記門出の祭り [11月第2日曜日頃(紀貫之邸)]
 - 石土神社大祭 [11月第4日曜日(石土神社)]
- 12月
 - ハガキでごめんなさい [応募期間: 7月～12月末]

みどころ満載！なんごく観光

高知龍馬空港と南国ICを有する南国市は、県観光の玄関口となっています。黒潮おどる太平洋、そびえ立つ四国山地、そして肥沃な香長平野と物部川の清流に恵まれた田園都市。一年中メロンやスイカが味わえる観光農園やユニークな資料館、五感をくすぐる体験観光が楽しめます。



天井一面に咲くブーゲンビリアは圧巻です



大人気！イチゴ狩り

フルーツの宝庫 /

西島園芸団地

熱帯の花や木がしげるガーデンは、楽園ムードにひたりながら、1年中スイカやメロンを味わえます。1月～6月上旬までは、イチゴ狩りも楽しめます。



特別天然記念物オナガドリ /

長尾鶏センター ^{B10}

10m以上にも尾が伸びる国の特別天然記念物「土佐のオナガドリ」は、200年前、現在の南国市篠原で床屋をしていた武市利右衛門が飼っていた「小国(しょうこく)」という種類の地鶏に突然変異が起きて、尾が長くなったものとされています。

当時各藩は、参勤交代の行列の先頭で振りかざす毛槍(けやり)に使うため長いニワトリの羽を探していたので、土佐藩では、オナガドリの存在を極秘にし、ニワトリは勿論のこと卵さえ藩外へ持ち出すことを厳禁したと伝えられています。



1年で尾羽が約1mも成長するよ



Feature

Tourism in Nankoku City

As Nankoku City contains Kochi Ryoma Airport the Nankoku IC, it serves as the gateway for tourism within the prefecture. It is a garden city blessed by the billowy Kuroshio Current in the Pacific Ocean, the lofty Shikoku Mountains, the rich Kacho Plain, and the pure streams of the Monobe River. Visitors can enjoy interactive, hands-on tourist attractions that tickle the senses, such as unique museums and tourist farms where you can enjoy melons and watermelons at any time of year.



天然の湯 ながおか温泉

南国市唯一の天然温泉。施設内には温泉水プールや、トレーニングジムなどもあり、市民の憩いの場となっています。

南国市の天然温泉です



乗馬クラブ南国ホースパーク

のどかな田園風景に囲まれた、アットホームな乗馬クラブ。園内にはかつて活躍した競走馬をはじめ、成馬、ポニーが計6頭。60分の乗馬体験や、馬たちとの触れ合いが楽しめます。



中村時計博物館

全国的にも珍しい、世界各国の時計約3300個を集めた博物館。ぜんまい式の懐かしい柱時計や、懐中時計などを展示しています。

屋内外とわず
数多くのアート作品に
触れることのできる
山間の美術館!



白木谷国際現代美術館

高知県展で無鑑査の洋画家、武内光仁氏が館長を務める美術館。自身の作品の他、交流のある作家の作品を展示しており、過去に東京都庁で展示された作品も鑑賞できます。



道の駅 南国・風良里

B12

南国土佐のいいもの美味しいものが何でも揃う道の駅。1Fでは土産物、2Fには「カフェレスト風良里」もあり、お食事休憩にも最適です。直販所「風の市」も併設しています。

大きなカラクリ時計が目印!

